

# まつぼっくり



宇城市立三角小学校  
学校だより 第9号  
文責 校長 西村羊治  
令和7年5月9日

学校教育目標「支え合い・学び合い、多様な達成感を体感し、ふるさとを愛する児童の育成」

## 当たり前のこと

トイレを使用した後スリッパをならべる。靴のかかとを踏まない。靴箱にかかとを揃えて入れる。使用した場所を感謝しながらそうじをする。給食当番としてエプロンやマスクをつけて給食準備を責任をもって行う。朝の登校時、地域の方にあいさつをする。バスの運転手さんに「ありがとうございました。」とお礼を言って下車する。自分がされていやなことをしない、言われていやなことを言わない。いじめや差別をしない。いじめや差別について見て見ぬふりをしない。悪いことをしてしまったら反省し謝る。人の話を耳はもちろん目や心でも聞く。以上のような当たり前のことができる人がいます。逆にできない人もいます。私自身もできないことがあります。三角小のみんなにも期待しています。



あれれ



OK

## うれしいお知らせ

5月9日（金）の朝、ある登校班の児童と一緒に学校に向かっていました。交番の前にさしかかったとき、警察官の方が私の方にやってきて、次のような話をしてくださいました。「校長先生、この班のAさんがこの前（5月5日ぐらい）に交番にお金の入った置き忘れのポーチを届けに来てくれました。とてもすばらしい子です。」「三角小学校にはすばらしい子どもが育っていますね。」と。とても嬉しい言葉で、その子の行動を誇りに思いました。「落とした人は困っているだろうなあ」「本人の元に戻るといいなあ」など、いろいろな相手を思う気持ちがあったのだと思います。その子にその時の様子を直接聞いてみると、自宅近くにあるわき水をくみに行ったそうです。なぜかというとその美味しい自然のわき水でおばあちゃんがコーヒーを飲むそうです。おばあちゃんのことを考えて水をくみに行く、ポーチを忘れた人のことを考えて交番に届けに行く、まさしく人が喜ぶための行動です。周りの人が喜ぶ行動、そのようなことができる児童が、三角小学校にはたくさんいます。うれしいお知らせでした。



交番の方と朝からお話し

## かわいい来客

5月1日（木）に校長室にかわいい3人組の来客がありました。2年生のお友達でした。生活科で校長室など学校の施設をみんなで手分けして調べているとのことでした。お行儀良く「2年生の〇〇です。生活科の学習で校長先生に質問がぁってきました。入ってもいいですか。」と流暢な標準語で2年生らしからぬすばらしい態度でした。「校長先生のお仕事は何ですか。」という質問がきたので、あえて難しく「学校教育法第37条に記されているように、『校長は校務をつかさどり、所属職員を監督する』んだよ。」と答えました。2年生のお友達はきょとんとしていましたが、その言葉をメモにっていました。難しい法律の言葉で答えましたが、その後、私の仕事をきちんと具体的に2年生に分かりやすく説明を加えました。校長室での4人だけのお話し、楽しかったです。内緒ですが、秘密のお話もしました。



なかよし3人組の2年生